



福祉学習-「思いやりとやさしさを育くむ学習」

今日から立志の時間を使って、『福祉学習』を2ヶ月にわたって行います。福祉とは何でしょうか。福祉とは“みんなの幸せ”であり、福祉の原点は“思いやりとやさしさ”であると言われていてます。人にも優しく、他の人々にも優しく接することができるよう、福祉の心を育てていきたいと思ひます。福祉教育の中でも、中学生のこの時期に、特に大切な学習をしていきます。概要は、以下の通りです。



今、高齢化社会にともなう老人介護問題、病障害を持つ方々の社会参加など様々な課題が私たちを取り巻いています。老化はいつか誰しもが通る道なのです。今の私たちの豊かな生活を作り上げてきてくれたお年寄りの素晴らしい知恵や勇気、若い人たちを温かく包み込んでくれる心の深さを忘れてはいけません。

1年生は施設訪問を通して、お年寄りとの触れ合い体験活動をしていきます。今のこの時期に、福祉学習をすることはたいへん意義深いことだと考えています。お年寄りや病障害を持つ方々が抱えている心の問題を少しでも理解し、自分たちにできることを考え、実践していきましょう。

1 活動のねらい

- ① 「老い」や高齢化社会の実情を学習し、そして福祉体験を通して、高齢者に対する理解を深め、人に対する優しさや思いやりの心を育てよう。
- ② 高齢化社会の問題点や病障害を持つ方々とのかかわりなどについて自分の課題を持ち、意欲的に触れ合い、調べていこう。
- ③ 高齢化社会や福祉に関する問題点を理解し、お年寄りの方との交流を通して、自分にできることを考えたり、自分の行き方を見つめ直そう。

2 具体的な活動内容

日にち	時間	活動内容
10/18 (木)	立志 6校時	①福祉学習のガイダンスを聞こう。 ・福祉学習の活動のねらいや活動内容の説明を聞く。 ・福祉学習の見通しを持ち、福祉について考える。
10/31 (水)	道徳 4校時	②福祉関係資料 「おばあちゃんの指定席」
11/7 (水)	立志 5校時	③盲導犬を連れた視覚障害者の方(水口さん)の講話 *とっても賢い盲導犬イクソンくんも来ます!
11/8 (木)	立志 6校時	④シニアシミュレータ・車椅子体験
11/16 (金)	学活 6校時	⑤福祉交流についての説明 ・グループ分け(全体で6つのユニットに分かれる) ・お年寄りの方のためのプレゼント作り、出し物の練習など、施設訪問のための計画と準備をしよう。
11/20 (火)	立志 6校時	⑥特養中伊豆の職員の方から事前指導 ・施設訪問に向けての自己課題を考えよう。 ・福祉体験当日の活動や施設のこと、接し方、注意点について詳しく話を聞く。
11/30 (木)	立志 5・6校時	⑦⑧施設(特養中伊豆)訪問 ・施設訪問をしよう。 ・お年寄りの方との交流・実習
12/4 (木)	立志 1校時	⑨お礼状を書こう。 ・体験施設にお礼状を書く。 ・福祉体験のまとめ

1 目的

- ・1年間お世話になってきた卒業生への感謝の気持ちを育てる。
- ・環境を美しくして、全校生徒が気持ちのよい生活ができるように。
- ・生き物を育てることを通して、思いやりややさしさを育てる。
- ・1年生生徒43名だからこそ、「で・き・る」ということを体感して、中伊豆中生の連帯感を強める。

2日時 平成30年 11月26日(月)～11月30日(金)

3 内容

- 一人一鉢のパンジーを育て、卒業式と(来年度)入学式のときに、花道に飾るようになる。

4 方法

【用意する期間】

- 26日から1日までの1週間のうち、いずれかを使って、パンジーの植え替えを行う。

【時間帯及び場所】

- ・場所：体育館通路の南側の水道場付近
- ・7時50分より行う。(15分程度)
- ・1クラスずつで行う。(日をずらす。)

《やり方》

- ① 新しいポットに砂利を5センチほどひく。
- ② 少し土をかける、
- ③ 苗を真ん中におく。
- ④ ポットの上まで土を入れ、苗を固定する。
- ⑤ 水をたっぷりかけ、土全体をおちつかせる。
- ⑥ 各自のネームプレートをさす。



【育てる方法】

- ・体育館の通路に置き、クラスで水やりを行い、育てていく。
- ・基本的には、個人で自分の鉢を責任もって面倒見る。
- ・来年3月まで、水やり(土が乾いたらあげる、毎日ではない)や虫食いなどをよく見て、1月末までは花の芽つきを行う。(株を大きくするため)2月に入ったら、花は摘まないで卒業式に開花させるよう合わせていく。
- * 花の管理は、基本的にはクラス管理とします。
- * 一人一人が管理するのが旨ですが、花の管理を当番制にすることもやむを得ないと思ひます。ただ、植えばなしで放置することがないよう、一人一人が自分の鉢に気を遣うようにしてください。

5 その他

- ・鉢は、真新しいポットを配布します。
- ・パンジーは今から購入します。
- ・自分の鉢が枯れてしまった場合、代わりに学年委員会が育てているものを提供します。

花は植物で生き物です。「生き物」をやさしい気持ちで育てることは、人を育てることにもつながります。人への「やさしさや思いやり」も生まれます。自分の育てた生き物を慈しむこと、私たちが以外の生き物が存在するということは、心を豊かにし、環境を潤わせます。